

富士山大気観測2017データ検討会

日時：12月16日（土）13:00～17:40

会場：東京理科大学森戸記念館地下一階第一フォーラム

（JR 飯田橋駅西口 15 分または地下鉄有楽町線飯田橋 B3 出口徒歩 10 分）

https://www.tus.ac.jp/tlo/new/pdf/event_20121030_map.pdf

主催：東京理科大学総合研究院大気科学研究部門、認定NPO法人富士山測候所を活用する会

連絡先：三浦 和彦 090-4965-4959 miura@rs.kagu.tus.ac.jp

プログラム

第1セッション

(座長) 和田 龍一 (帝京科学大学)

13:00-13:15	2017富士山頂でのCO, O ₃ , SO ₂ 測定	加藤 俊吾 (首都大学東京)
13:15-13:30	小型センサーによる富士山でのCO, O ₃ 測定	千島 峻 (首都大学東京)
13:30-13:45	レーザー分光計を用いた富士山頂のNO ₂ 濃度の観測	早川 翔太 (帝京科学大学)
13:45-14:00	富士山頂におけるNO _x 濃度の計測と変動要因	足立 翔哉 (帝京科学大学)
14:00-14:15	雷から発生する窒素酸化物の計測検討	古川 陸人 (帝京科学大学)
14:15-14:30	富士山におけるラドン娘核種の変動と山谷風の関係	横山慎太郎 (東京理科大学)
14:30-15:00	2017年富士山夏季観測の観測結果について	大河内 博 (早稲田大学)

コーヒーブレイク (30分)

第2セッション

(座長) 森 樹大 (東京理科大学)

15:30-15:45	富士山における新粒子生成の経年変化	五十嵐博己 (東京理科大学)
15:45-16:00	富士山頂におけるナノ粒子の粒度分布計測 (仮)	村本 慎仁 (金沢大学)
16:00-16:15	2017年夏季の富士山麓太郎坊における新粒子生成	大塚 拓弥 (東京理科大学)
16:15-16:30	2015～2017年夏季の富士山頂における雲凝結核の特性	佐藤光之介 (東京理科大学)
16:30-16:45	2017年夏季の富士山頂におけるエアロゾルの霧粒特性	小菅愛加里 (東京理科大学)
16:45-17:00	富士山頂・山麓で捕集したエアロゾル粒子の個別分析	児玉 真一 (東京理科大学)
17:00-17:15	2014年から2016年に観測された富士山麓における気柱全体のエアロゾル光学特性	桃井 裕広 (東京理科大学)

17:15-17:30 総合討論 (今年の反省と来年に向けて)

18:00-20:00 交流会

会場・会費：未定